

2024 (R6) 年度 伐木競技会 伐倒審査表

選手番号:

選手氏名:

競技進行順序及び審査項目		規定値	配点	減点	審査基準	*競技者・★審査員特記	準備物
競技開始合図							
準備	服装と保護具の着用	全て着用			裾締め、袖締りの良い服装をし、不備の無い保護具や安全具（安全靴・足袋、防護ズボン、防振手袋、ヘルメット、フェイスガード、イヤーマフ、笛）を着用している ★一つでも不備のある場合は失格	【競技前準備】 ・伐倒木から10mの位置に伐倒方向明示杭を設置 ・退避場所明示杭の設置 ・周囲の整理と牽引具の準備	伐倒方向表示杭 退避場所表示杭 ストップウォッチ 笛
	伐倒木の周囲の整理		10		整理をしている	【服装・保護具審査等】 ・競技者が退避場所待機中に実施 ・機械審査済シールの確認 ・伐倒方向、退避場所の審査	
	避難場所の位置		30		伐倒方向を中心線として、後方30度以内に入らない斜面上部の安全を確保できる位置		
	小計		40				
伐倒前安全確認	指差し呼称				明確な実行をしている	【競技開始】 ・競技者は、退避場所に待機 ・審査員の笛の合図により競技開始 ・審査員の開始合図で時間計測開始	
	上方		10				
	周囲		10				
	伐倒方向		10				
退避場所		10					
小計		40					
受口	作業開始前合図（笛）		10		安全確認終了後に、明確な実行をしている	*競技者が受口確認後、審査員は競技停止の笛の合図を行う	コンバックス 水平計測器 三角定規 金属定規 金属アングル
	エンジンの始動		10		地面に置いて固定若しくは両足で挟んで固定		
	チェーンブレイクの使用		20		・エンジン始動時、移動時、工程毎の作業終了時 ・チェーンソーを片手持ちする時		
	キックバック		20		キックバックの有無		
	保護具の使用		30		作業中に作業マフやフェイスガード等を確実に使用		
	正確性（受口の修正）		20		1回の切削毎に、修正1回とカウント 修正2回以内 - 0 3回以上4回以内 - 10 5回以上 - 20		
	作業中の足場の確保と身体の位置、姿勢		20		・受口をつくりやすい位置に安定して身体を置いている ・チェーンソーを身体の一部に預けるなどして、手だけで持っていない		
	作業の流れ		20		無駄の無い作業手順を実行している。 良 - 0、可 - 10、不可 - 20		
	受け口の確認（指差し呼称）		10		明確な実行をしている		
	水平切高さ	地際から15cm以内	10		地際からの高さ		
	水平切深さ	8cm以上9cm以内	30		規定値内 - 0 誤差0.5cm未満 - 10 誤差0.5cm以上 - 30		
	斜め切角度	45度以上	30		規定値以外 - 30		
	会合線	完全な一致	30		完全な一致以外 - 30		
	伐倒方向水平	0度	20		0.5度未満 - 0 0.5度以上1度未満 - 10 1度以上 - 20		
	横方向水平	0度	30		0.5度未満 - 0 0.5度以上1度未満 - 10 1度以上 - 30		
反則（芯切、斧目）				総合点には加算しないが反則があった場合 - 50			
小計		310					
競技停止合図							
競技進行順序及び審査項目		規定値	配点	減点	審査基準	*競技者・★審査員特記	準備物
競技再開合図							
追い口	指差し呼称 周囲		10		明確な実行をしている	*受口の計測と確認後、審査員の合図により、競技再開	コンバックス 水平計測器 三角定規 金属定規 金属アングル
	伐倒前合図（笛）		10		明確な実行をしている		
	エンジンの始動		10		地面に置いて固定若しくは両足で挟んで固定		
	チェーンブレイクの使用		20		エンジン始動時、移動時、工程毎の作業終了時 チェーンソーを片手持ちする時		
	キックバック		20		キックバックの有無		
	保護具の使用		30		作業中に作業マフやフェイスガード等を確実に使用		
	作業中の足場の確保と身体の位置、姿勢		20		・受口をつくりやすい位置に安定して身体を置いている ・チェーンソーを身体の一部に預けるなどして、手だけで持っていない		
	作業の流れ		20		無駄の無い作業手順を実行している。 良 - 0、可 - 10、不可 - 20		
	追い口高さ	3cm以上	20		規定値以内で誤差0.5cm未満 - 0		
		5cm以内	20		規定値以内で誤差0.5cm以上1cm未満 - 10 規定値以内で誤差1cm以上 - 20		
	追い口両端高さ誤差	0.5cm	20		規定値外 - 20		
	ツル幅	2cm以上	30		規定値以内で誤差0.5cm未満 - 0		
		2.5cm以内	30		規定値以内で誤差0.5cm以上1cm未満 - 20 規定値以内で誤差1cm以上 - 30		
	ツル幅平行誤差	0.5cm	30		規定値外 - 30		
	伐倒方向水平	0度	20		0.5度未満 - 0 0.5度以上1度未満 - 10 1度以上 - 20		
横方向水平	0度	20		1度以上 - 20			
反則（伐倒木へのマーキング）				反則があった場合 - 50			
小計		330					
伐倒退避	クサビの使用のタイミング		10		クサビを使用するタイミング	・伐倒時のクサビは2枚を伐倒方向を基本として使用 (通常伐倒時の横方向の使用は減点、追いツル伐り時の横使用はOK) ・競技者の伐倒終了合図で時間計測終了	
	クサビの大きさと枚数		10		適正な大きさのクサビを2枚使用している		
	クサビの使用方向		10		クサビの使用方向が適正である		
	退避の有無		40		退避場所への退避をしている		
	退避のタイミング		30		伐倒木の倒れ始めを判断し、素早い退避をしている		
	退避の経路		30		伐倒木の回り込みなど、危険な退避経路を使用していない		
	裂け		30		裂けの有無		
	指差し呼称				明確な実行をしている		
	伐倒方向上方		10				
	伐倒木の安定		10				
	伐倒終了合図（笛）		10		安全確認終了後に合図をしている		
	作業の流れ		20		無駄の無い作業手順を実行している。 良 - 0、可 - 10、不可 - 20		
伐倒予定方向		30		予定方向への伐倒			
競技時間	競技開始から競技木の伐倒まで			1位 + 30、 2位 + 20、 3位 + 15 4位 + 10、 5位 + 5			
小計		240					
総合評価	チェーンソーワーク		20		前後ハンドルの持ち方や取り扱い。 優 - 0、良 - 10、不可 - 20	【かかり木について】 ・競技者が審査班長に申告（時間計測停止） ・ツルの修正や切断は原則禁止 ・ツルの修正や切断は審査班長が判断、指示 ・かかり木処理終了後、審査班長の合図で時間計測再開 ・競技者は退避場所へ戻り、安全確認、終了を合図し競技終了	
	目立て		20		良 - 0、可 - 10、不可 - 20		
	かかり木処理		20		適正な機資材の選択 適正な機資材の使用 良 - 0、可 - 10、不可 - 20		
	適切な伐倒用具の使用		20		整備された適切な用具を使用しているか		
	小計		80				
伐倒・造材合計			1,040		競技時間 分 秒		

* 審判結果は得点欄へ減点を差し引いた得点を記入。規定値がある場合を除き、「出来ている場合は減点無」、「出来ていない場合は配点全て減点」で記入。必要があれば特記事項を記入する。